

SY-HR16

80系 ハリアー専用
ビルトインETCカバー

V-0823 パッケージサイズ:180(H)×100(W)×50(D)mm



HARRIER



ご使用前にすべての説明文をよくお読みください。
また、いつでも見ることができるよう保管してください。

特長

- ハリアー(MXUA/AXUH80系)のETC車載器ビルトインタイプ装着箇所に取り付けるカバーです。
- ETC車載器を隠せるため、盗難予防に最適です。
- 専用設計で、ETC車載器ビルトインタイプ装着箇所のパネルにピッタリフィットします。
- 両面テープで貼り付けるだけの簡単装着です。
- ETCカードを抜き挿しする際は、カバーを開けて使用できます。

購入前にご確認ください。

●本製品はETC車載器を取り付けるための基台ではありません。●本製品はハリアー(MXUA/AXUH80系)の右ハンドル車専用です。※調査日(2021年9月現在)以降のマイナーチェンジ車には適合しない場合があります。●ETC車載器周りに追加オプションが装着されている車両には取り付けできません。●ETC車載器ビルトインタイプ(ペーシックタイプ/ボイスタイプ)を装着している車両に対応します。●本製品取付後、カバーを閉じた状態ではETC車載器の通電ランプは見えなくなります。また、ETC車載器からの音が聞こえにくくなる場合があります。●市販のETC車載器等を車両のビルトインタイプ装着箇所に取り付けている場合、開口部からの飛び出しが4mmを超える場合は本製品を取り付けできません。(右図)



注意

この注意文を必ずお読みになり、ご了承の上お買い求めください。

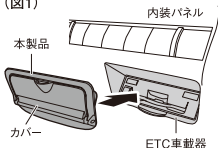
●本製品は盗難を完全に防止するものではありません。●ETC車載器装着箇所のパネルに劣化が見受けられる場合は、取り付けないでください。●取付部分が多少変色したり、取付跡が残ったりする場合や、日焼けによる周囲との色の差が出る場合があります。●本製品取り付け・取りはずしの際、内装に擦り傷等が付く場合があります。●塗装面に貼り付けた場合、取りはずしの際に塗装面が損なわれるおそれがあります。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●使用状況・経年変化・直射日光の影響等により、本製品に変色・変形・劣化等が発生する場合があります。●本製品の使用・取り付け・取りはずしや、分解・改造・加工等によって生じた事故、車両および本製品の破損・故障・損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

取付方法

※本製品の取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。

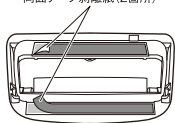
- 1 ETC車載器が装着されている内装パネルに本製品をあてがい、取付場所を確認します。(図1)
・本製品を内装パネルに合わせ、カバーを開閉し、ETC車載器のスイッチ類等に干渉しないことを確認してください。(図1)
- 2 取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等を市販のクリーナー等できれいに拭き取ります。(脱脂作業)
- 3 本製品裏側にある両面テープ剥離紙(2箇所)をはがし、一度でしっかりと貼り付けます。(図1・図2)

(図1)



(図2) 【本製品裏側】

両面テープ剥離紙(2箇所)



本製品を正しく固定するための両面テープに関しての注意

●車内温度が10℃以下での貼付作業は行なわないでください。貼付推奨温度は23℃(±2℃)です。冬期に作業をする際は、ドライヤー等で貼付場所と両面テープを温めてから行なってください。また、外気温との差が大きいと本製品に結露が発生する場合があります。その場合は結露が解消してから作業を行なってください。●貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。●両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、使用しただりしないでください。●両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたらしないように注意してください。●両面テープの貼り直しはしないでください。

使用方法

- ・本製品のカバーを開き、ETCカードを抜き挿しして使用してください。
- ・車から離れる際は、カバーを閉じてETC車載器が隠れるようにしてください。

警告

ご使用前に必ずお読みください。

●走行中、安全のため運転者は絶対に本製品やETC車載器の操作をしないでください。

注意

ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●本製品に強い衝撃を与えないでください。●走行前に本製品が確実に取り付けられているか確認してください。●カバーは止まる位置以上に開いたり、無理な力を加えたりしないでください。●本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、市販のワックス剤を使用してください。